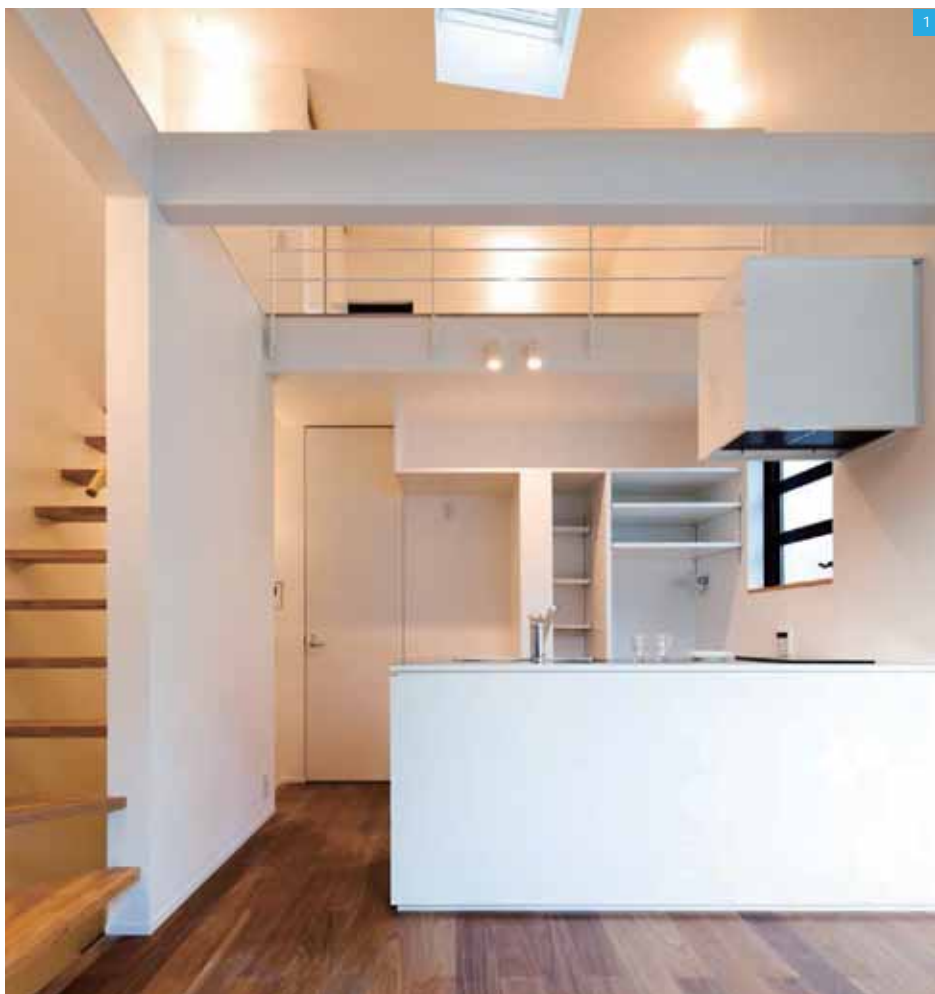


CASE 1 付加価値を加えたアパートメント

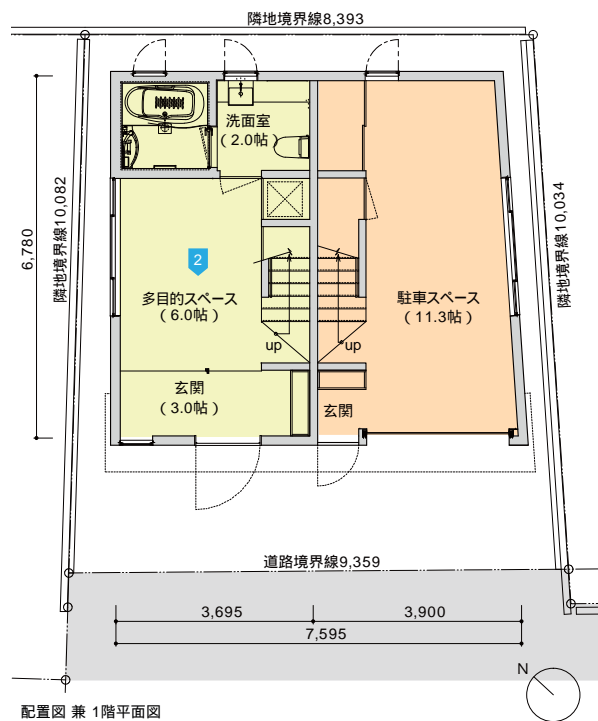
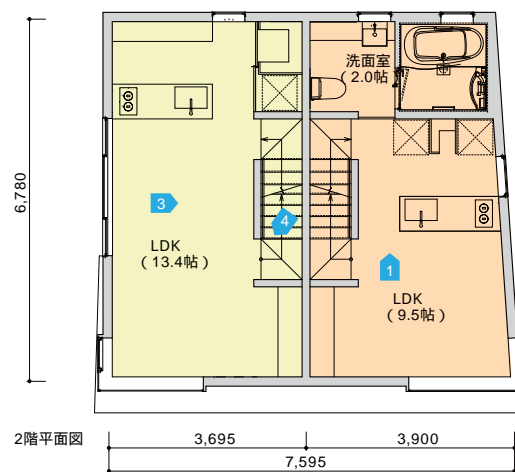
東急電鉄駒沢大学駅から徒歩約5分、環状七号線から一本入った路地にある敷地は防火地域にまたがっています。周辺の飽和した学生向けのワンルームマンション供給を考慮し、木造で計画可能な100㎡以内の延床面積を2住戸に分割しました。小さなワンルームに分割してリスク分散をするのではなく、ガレージなどの付加価値を付けた大きな木造2住戸とすることでイニシャル・コストを削減しながら、質料の最大化を図っています。さらに将来のプラン変更に対応できる平面計画とし、設備や全体の形状もシンプルな設えとし、長期に渡っての資産価値の維持につながります。各住戸は採光と通風、断熱確保は当然のこと、吹抜けやガレージといった付加価値を加え、コストを抑えた木造のアパートとなっています。

建築場所：東京都世田谷区
 構造：木造2階建
 敷地面積：89.17㎡(26.97坪)
 建築面積：49.95㎡(15.10坪)
 延床面積：99.90㎡(30.21坪)
 設計監理：アトリエ・天工人
 施工管理：二宮建設
 住戸数：2戸
 (住戸 50.10㎡ 住戸 49.80㎡)

住戸
 住戸



1



2



3



4



5

- 1 リビングを望む。天井には天窓。
- 2 自転車やバイクを置ける広い土間と玄関。
- 3 階段を望む。デスクスペースにはデスクを造作。
- 4 吹抜けからリビングを望む。2方向の窓により明るい。
- 5 夕景の外観。道路からの距離も十分確保。